

# チャペル週報

神はこのイエスを復活させられたのです。  
わたしたちは皆、そのことの証人です。

(使徒言行録2:32)



2010.4.12~4.16 No.2  
関西学院宗教センター

---

## ☆チャペル・スケジュール☆

---

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

---

4月12日(月) 神 成 岡 宏 晃(M2)  
経 チャペルオリエンテーション⑤(最終回)村田 治(経済学部教授・学部長)  
人 讃美歌を歌おう① 広 瀬 康 夫(吉岡記念館事務室職員)  
短大 聖書物語「天地創造と楽園」

---

4月13日(火) 神 餅 原 研 一(M2)  
文 アンドレアス・ルスターホルツ(宗教主事)  
社 建学の精神① 打 樋 啓 史(宗教主事)  
法 献血実行委員会  
商 小 菅 正 伸(商学部教授・学部長)  
国 イースター記念チャペル 平 林 孝 裕(宗教主事)  
教 芝 田 正 夫(教育学部教授・学部長)  
総 村 瀬 義 史(宗教主事)

---

4月14日(水) 神 琴 ひかる(神4)、木 下 智 博(神4)  
社 関西学院グリーンクラブ  
法 献血実行委員会  
経 樋 口 進(宗教センター宗教主事)  
商 チャペル・オリエンテーション、聖歌隊による讃美歌指導  
人 人間福祉学部選定聖句を覚えて 嶺 重 淑(宗教主事)  
教 吉 新 ばら(聖和短期大学キリスト教教育・保育研究センター)  
理 理工学部開講礼拝「理系学部で学ぶには」今岡 進(理工学部教授・学部長)  
総 鎌 田 康 男(総合政策学部教授)

---

4月15日(木) 神 宗教総部献血実行委員会  
文 永 田 雄次郎(文学部教授)  
社 賛美歌に親しむ―聖歌隊と共に  
法 混声合唱団エゴラド  
商 小 菅 正 伸(商学部教授・学部長)  
国 Eun Ja Lee(国際学部准教授)  
総 Joseph DeChicchis(総合政策学部教授)  
短大 丸 尾 喜久子(聖和短期大学教授)

---

4月16日(金) 院 樋 口 進(宗教センター宗教主事)  
神 岩 野 祐 介(神学部助教)  
文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)  
経 Timothy Dale Boyle(宣教師)  
人 讃美歌を歌おう② 広 瀬 康 夫(吉岡記念館事務室職員)  
教 小 山 顕(聖和短期大学専任講師)  
理 賛美歌をおぼえよう!  
短大 小 山 顕(聖和短期大学専任講師)

---

◇ランバス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於:ランバス記念礼拝堂(上ヶ原)

4月16日(金) 国際学部のために 伊 藤 正 一

◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於:宗教主事室

---

# イースターと希望

浅野 淳 博

先日、学内ニュースとして届いた印刷物の中に、マウスを使った抗鬱薬効果を調べる実験が紹介されていました。名付けて「鬱モデルマウス作成方法」。水槽に迷路をつくり、そこをマウスに永遠と泳がせ、「行動的絶望」なる状況を作りだし、それによって抗うつ剤の新薬の効果を試すのだそうです。聞いているだけで鬱な気分になる実験ですが、その資料を読みながら溺れかけているミッキー・マウスを想像したものだから、よけいに気が滅入ったようです。

そういえば、心理学を専門とする僕の知り合いが、もう少し単純で、しかし同様に気が滅入るネズミの実験（「強制水泳方法」）の話をしてくれたことがあります。最初にネズミを一匹水槽に入れて泳がせませす（こいつを「ミッキー」とでも呼びましょうか）。ミッキーがもうこれ以上泳げなくなって溺れてしまうまでの時間を計ります（ミッキーさようなら！）。次に別のネズミを一匹水槽に入れて泳がせませす（こいつを「ミニー」とでも呼びましょう）。しかし今回は、ミニーが力つきて沈みかけたところで引き上げ、乾いたところで休ませませす。十分に休息と餌を与えた後、もう一度ミニーを水槽に戻します。ミッキーが10時間かそこらで泳ぎ疲れて溺死したのに対し、ミニーの方は20時間でも40時間でも泳ぎ続け、実験を止めるまで丸二日間泳ぎ続けました。この実験から二つのことが分かりました。先ず一つは、ネズミは犬かきが得意だということ。もう一つは、「もう少し我慢すれば助かるかも」という希望が、潜在能力を引き出す要素であるということです。

希望が命に力を注ぎ込むのです。

イースターとは、イエス・キリストの復活を祝う日です。十字架刑に処せられて死んだイエスが三日後に蘇ったという初代教会の確信が、連綿と受け継がれてきたのです。命に対して死が膝をかかめ、絶望が希望によってかき消された日。キリスト者である僕は、この復活をたんに歴史上の重要な出来事として覚えるだけではなく、より日常的に体験しています。復活したイエスはすべての希望の象徴として、僕が死に直面したときにも、絶望の淵に立ったときにも、もう一度、僕の命に力を注ぎ込んでくれたからです。

「わたしたちは受容のうちに安らぎ、希望のうちに立ち上がる」とは誰の言葉だったでしょうか（ルカ22.32参照）。

（神学部准教授）

●第183回ランバス演奏会

「イギリスのオルフェウス」～パーセル、プロウの歌曲から～  
平井満美子／ソプラノ 佐野健二／アーチリュート  
と き：4月15日(木)午後5時開演  
ところ：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)  
主 催：宗教センター <入場無料>

●チャペル・オルガニスト募集

関西学院では毎年チャペル・オルガニストを募集しており、本年は4月24日(土)にオーディションを行います。採用されますと個人レッスン(有料)を受けることができ、チャペルの奏楽をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身に付けることができます。

応募方法：「募集要項」「応募用紙」を西宮上ヶ原キャンパス 吉岡記念館事務室宗教センター、神戸三田キャンパス事務室(1号館キャンパス担当)、西宮聖和キャンパス事務室(1号館教育学部担当)で受け取り、内容を記入した「応募用紙」はその事務室に提出してください。また、電子メールの添付ファイルでも受付します。

☆「募集要項」「応募用紙」がダウンロードできます。

[http://www.kwansei.ac.jp/c\\_christian/index.jsp](http://www.kwansei.ac.jp/c_christian/index.jsp) 学生団体の紹介にあります。

応募期間：4月1日(木)～4月22日(木)の事務室開室時間

お問い合わせ・資料請求：吉岡記念館事務室宗教センター

電 話：0798-54-6018、E-mail：organist@kwansei.ac.jp

●関西学院チャペル・オルガニスト スプリング・コンサート

各学部のチャペルで奏楽を担当している学生オルガニストが得意曲を披露します。

西宮上ヶ原キャンパス

と き：4月13日(火)、15日(木)12:50～13:20

ところ：ランバス記念礼拝堂

\*募集説明会を4月14日(水)、16日(金)12:50～13:20

に同じくランバス記念礼拝堂で行います。

神戸三田キャンパス

と き：4月16日(金)12:50～13:20

ところ：ランバス記念礼拝堂

\*コンサートの後、募集説明会を行います。

●春の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、春の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間：4月19日(月)～23日(金)

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

主 催：宗教総部献血実行委員会

●関西学院イースター礼拝「復活の喜びを歌い踊ろう」

イエスの復活を覚えて、関西学院のルーツを探してみましょう。

参加者にはイースターエッグをプレゼントします。

と き：4月21日(水)17時～18時

ところ：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催：関西学院宗教活動委員会

協 力：応援団総部吹奏楽部、宗教総部、グリークラブ、チャペルオルガニスト、聖歌隊、ハンドベルクワイア、ゴスペルクワイア“P.O.V.”、バロックアンサンブル、聖書研究会ポブラ

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。